

断言する。けれども若し吾等が今後猶依然として旧来の態度を維持す

るならば、それは大なる誤りであり、過失を犯すものである。

持続
維持

倘故などは今や吾等は過去に於けるよりも、其政策をより現実化し積極化せねばならぬ事に迫らざる長る。而して其半要は最近に於ける我國資本主義の示す一つある傾向と労働階級の勢力の博大を、吾等が正確に觀察する事を得得せからで、我國の労働組合運動は少數者の運動から轉じて大衆的運動に向ひ、第一階段に當り達ったのである。改良的政策第二種の促進の積極的態度は積極的に之を利用することにと改められなければならぬ。例へばブルガリ議會に依つて労働階級の根本的解放を期待する所、毫も不思はず論有れど、吾遂實施後下於付付運參權を有效に行使するに付て政治上の部分的劃一に計る」^{ニシテ}である。

我等は階級的利害の一致に従ひ分立した労働組合の公團的組織、組織化、労働階級の結成を計り、現實的利益を獲得して社會的問題に向ひて進歩する運動組合運動本團の目を發揮しては仕様は不外然。吾等は明確なる批判力と階級意識に自己の於ける今日の戰闘的方針を定め、社會的分配階級の労働階級革命的精神を發揮せんとする人と改良的政策を利用すと並んで隣接せし事も信ずるゝである。

吾等が無產階級解放運動は今後と重き當時敵の収勢と味方